※令和４年度以降入学生用

学校番号	1009

令和５年度　情報科

教科	情報	科目	情報研究Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

表計算ソフト（ＭＳ-Ｅｘｃｅｌ）は事務処理を行うための非常に強力なツールで、ワープロとともに社会で広く使用されているソフトです。活用できるようになれば、職場はもちろん大学での学習でも即役立つことは間違いありません。この授業では検定の受検も視野に入れながら、基本的な操作からやや応用までを含んだ表計算ソフトの活用が自在にできるようになることをめざします。また簡単なデータベースの考え方と操作も学習します。後半はデータベースソフト（MS-ACCESS）も学習します。

２　学習の到達目標

1. 表計算ソフトウェアの操作に習熟し、社会での活用を視野に入れた実践的な課題が解決できるように実力を高める。また、データベースの基礎に触れ、基本的な考え方について理解を深める。
2. データを表現、蓄積するための表し方と、データを収集、整理、分析する方法について理解する技能を身につける。
3. 整理したデータを分析し、表現の方法を適切に選択し、実行し、評価し改善しようとする態度を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	表計算ソフトウェアの知識・技能が身に付いている。データベースソフトウェアの基本的な知識・技能が身に付いている。	課題の作成において、数式またはどういった関数を利用するか思考・判断し、最適な表現を行うことができる。	意欲的に数多くの課題に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	表計算ソフトの基礎	行・列・セル 計算の書式 四則計算 基本関数 複雑な関数 罫線・網掛け・フォント 見やすい表の作成	a:基本事項が定着している。 b:課題の作成において、最適な表現を行うことができる。 c:意欲的に数多く課題に取り組めている。	制作物 考査	制作物 考査	観察 振り返りレポート
2学期	表計算ソフトの応用	グラフの作成 グラフの種類と特徴 データに適したグラフ データの抽出とソート データベース関数 計算、作表、グラフ作成の組み合わせ	a:グラフやデータの基本事項が定着している。 b:課題の作成において、最適な表現を行うことができる。 c:意欲的に数多く課題に取り組めている。	制作物 考査	制作物 考査	観察 振り返りレポート
3学期	データベースソフト	データベースの考え方 テーブルの作成 クエリの作成 レポートの作成 集計、ソート、関数の利用 データベース設計	a:基本事項が定着している。 b:課題の作成において、最適な表現を行うことができる。 c:意欲的に数多く課題に取り組めている。	制作物 考査	制作物 考査	観察 振り返りレポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度